



よく組織された職場のイメージ

ある看護師の労働組合の指導部が、よく組織化された理想的な職場のイメージを描き出すために次のリストを作りました。

組合が組合員と経営側から日常的に見える状態にある

1. **対面訪問** 職場委員や組合ボランティアが定期的に職場を巡回し、選出された指導部だけではなくすべての組合員とつながりを持っている。
2. **全職場をカバー** すべての勤務時間帯、すべての部署に職場委員か組合ボランティアがいる。このリストは書き出され、定期的に更新され、広く見られるようになっている。
3. **活発な会議** 組合会合が定期的に開催され、出席率が高い。
4. **新規採用の組織化** 組合代表が必ず新規採用者のオリエンテーションに出席する。
5. **情報伝達** 組合新聞、ビラ、最新の情報が掲示される掲示板、そして組合員間ネットワークを通じて日常的なコミュニケーションがある。

組合は労働基準を守り、労働協約で認められた権利を行使する

6. **活動が当たり前** 日常的問題を解決するために組合員は活動し、集団的行動を行う。苦情申し立てが守りの要ではない。
7. **権利尊重** 労働協約はいつでも手にとって読むことができ、電子媒体でも紙媒体でも即時に配布される。
8. **できる職場委員** 職場委員は訓練され、苦情申し立てを行うことを含め、現場レベルでの問題を解決する力がある。
9. **管理職は分かっている** 管理職は必ず反撃を受けるとわかっているため、一方的に、または高圧的にはふるまわない。

組合は組合員のもの

10. **自信** 組合員は組合が強く、問題を解決できていると思っている。
11. **間近な組合** 組合員は組合本部代表を探さなくても、職場委員を通じて問題をすぐに解決する手段を持っている。
12. **参加** 組合員は組合全体で実施される企画やキャンペーンに参加する。
13. **誇り** 組合員は組合に入っていてよかったと感じている。組合員交流行事には多くの組合員が参加する。

ニューヨーク州看護師連盟 (New York State Nurses Association) より一部改変